

次世代超ハイテンのコンセプト (第3世代: Gen.3-1180、1470MPa級)

効果 ボディ骨格部品の高強度化・軽量化

進捗

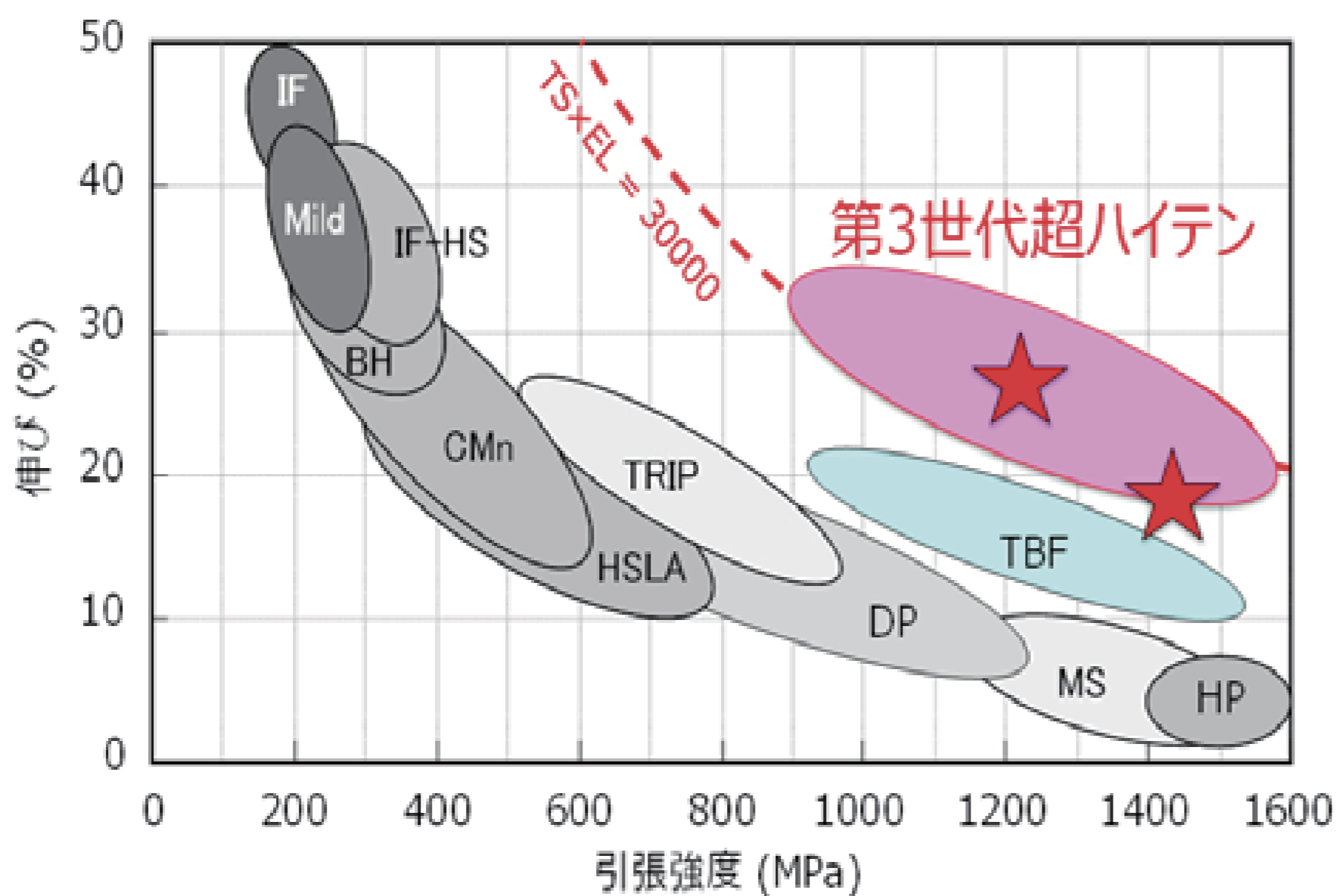
1. 開発中

2. 開発完了

3. 製品化済

ポイント

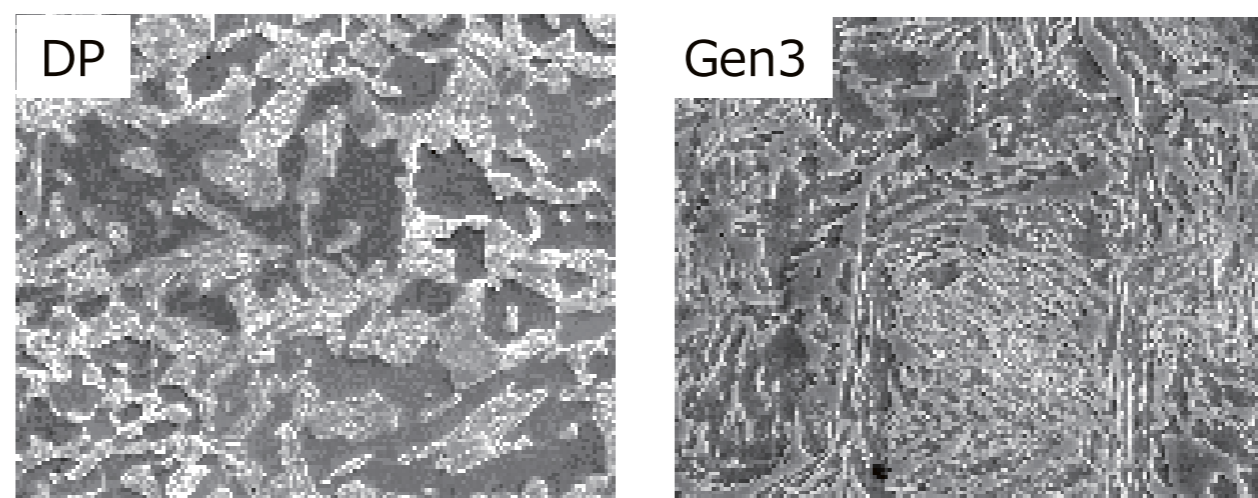
成形性に特化した成分設計と独自組織制御による強度・伸び改善



第3世代超ハイテン(Gen3)の材料特性

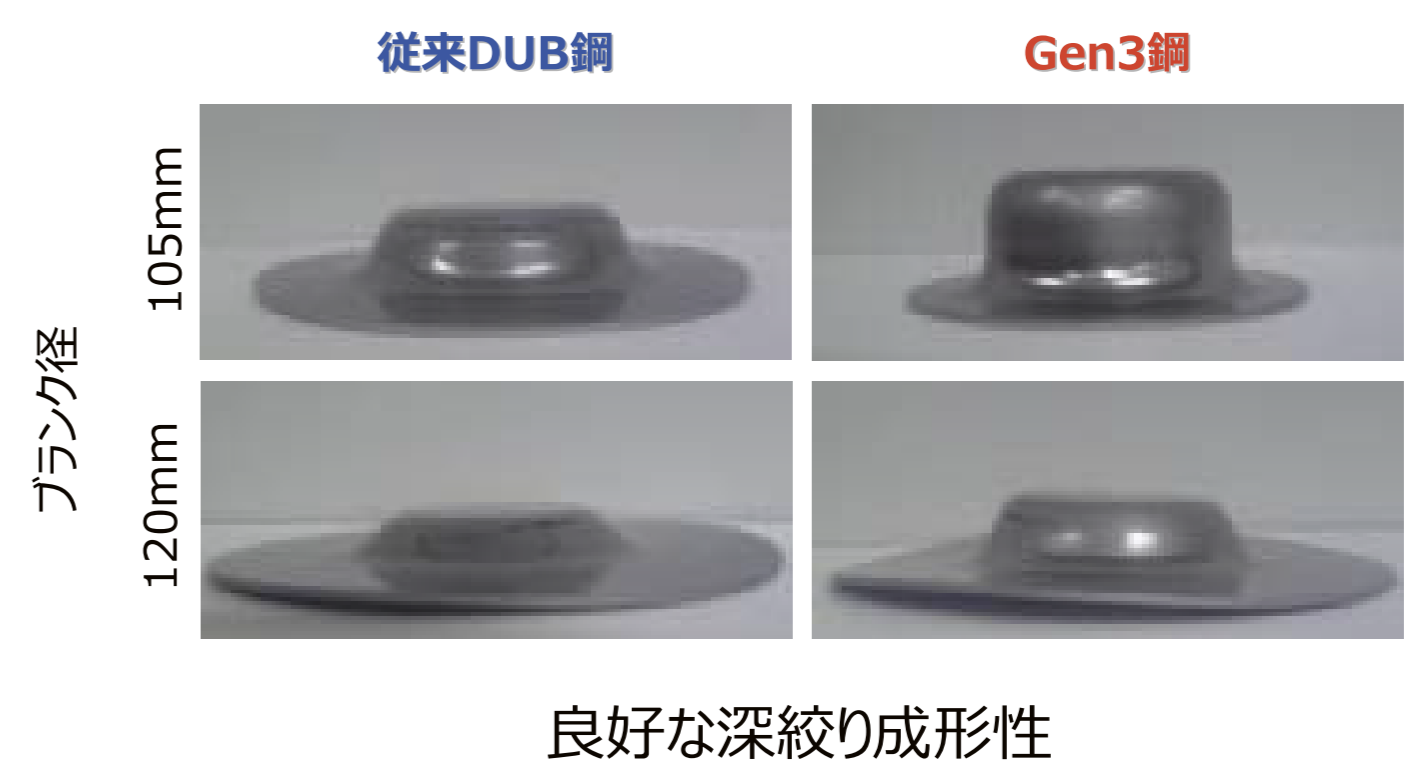
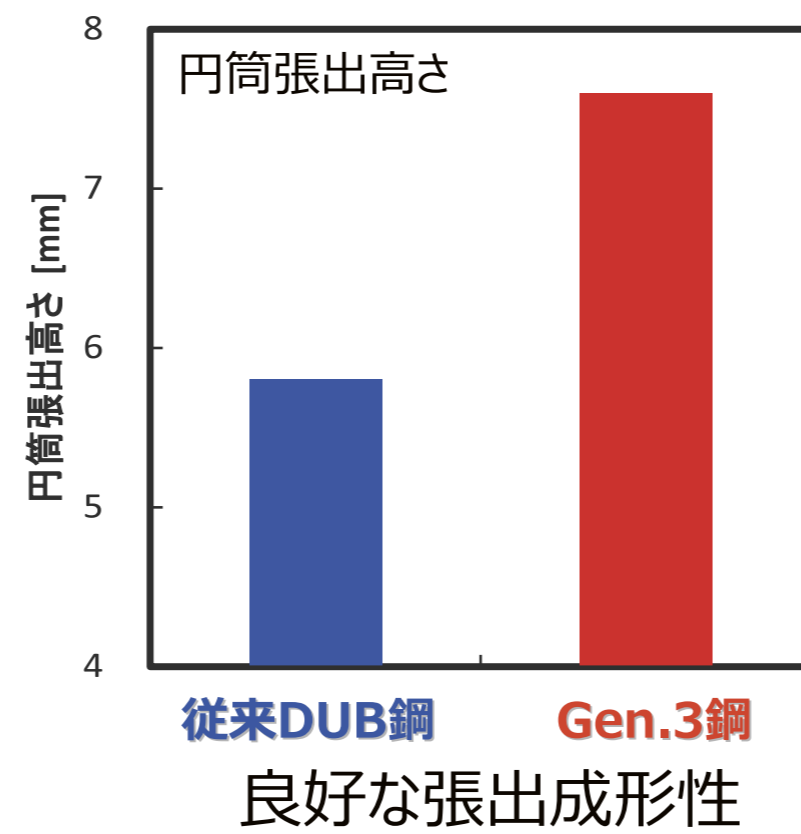
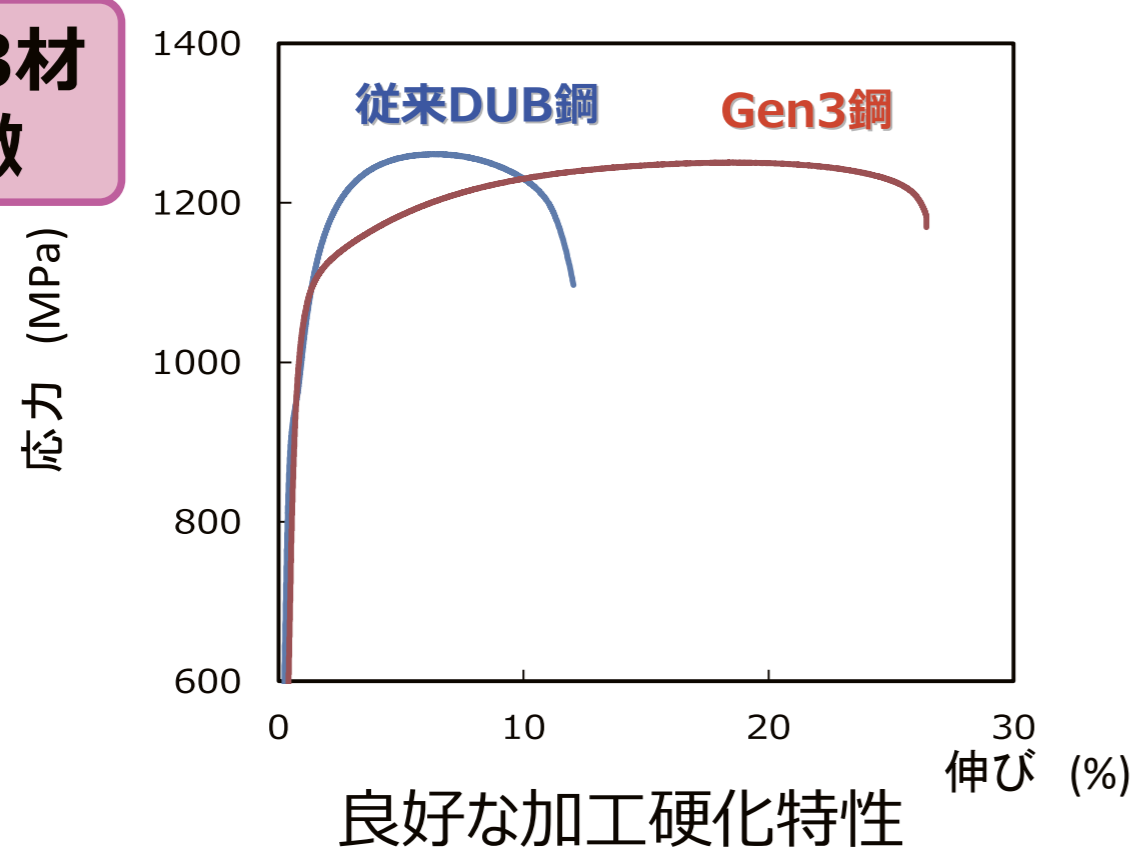
	YS	TS	EL	TS×EL
1180級	965	1230	27	33210
1470級	1340	1540	16	24640

微視組織 (1180MPa級)

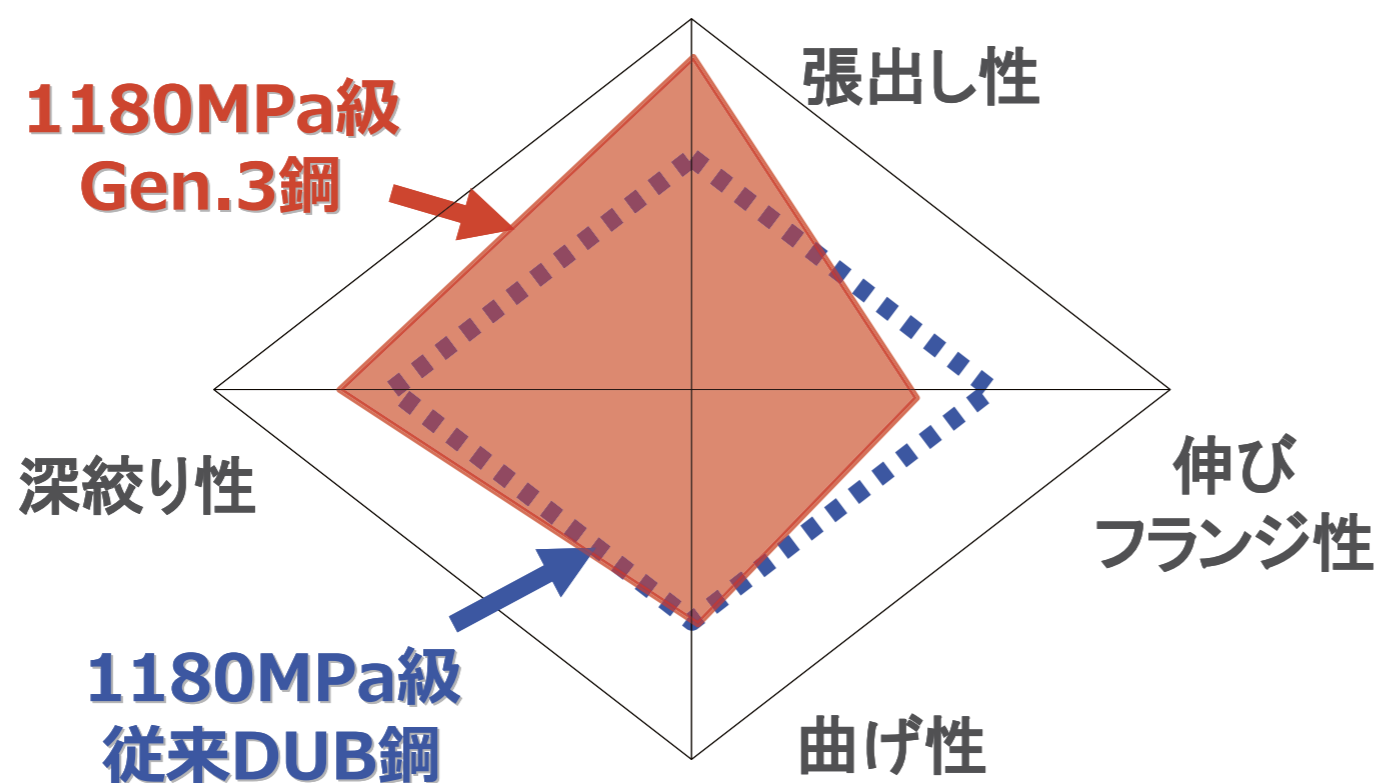


組織の微細化
多くの残留γの活用
⇒高EL化を達成

**Gen3材
特徴**



**成形性
バランス**



★優れた張出し性、深絞り性を活かし、ボディ難成形部品の高強度化が可能

※但し、スポット溶接継手強度が低いため、スポット溶接に限らず、他の溶接技術の適用も視野に入れた材料適用を考える必要有り。